

白旗出張 ペンキ塗り

6月2日に常任支援員10名で出張所の出入り口扉・窓枠・巾木・棚のペンキ塗り、テーブルのニス塗りを行いました。



壁や床・窓ガラスにペンキが付かないように、マスキングテープを張ったり、ペンキを塗る箇所にヤスリ掛けを行うなどの準備をしてから、担当場所のペンキ塗りを開始。終了予定の時間より長く掛かってしまいましたが、全員で協力して行えました。



今回の活動で、初めて白旗出張に行きましたが、周り住宅で、近隣の方々が時々作業を覗きに来ていただいたのですが、反省点がありました。1番最初に、窓枠を塗る準備として、窓ガラスを割ったのですが、その時の音が予想以上に大きくて聞きつけた近隣の方が「どうしたの?」と心配された様子で、こちらに訪ねてきました。今後このようなご心配を掛けないためにも、事前に伝えておくか看板を立てるなどの工夫が必要だということです。このような反省点を今後の活動に活かしていけたらいいと思います。

常任支援員
1年 齊藤渚美子